

財団法人 日本クリスチャンアカデミー機関誌

はなしあい

2012年1・2月号

発行編集人

財団法人 日本クリスチャンアカデミー
理事長 シュベネマン クラウス

発行所

日本クリスチャンアカデミー
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
075 (711) 2115
標榜口區 01020-1-5184

NIPPON CHRISTIAN ACADEMY

第531号

ブータン国王夫妻が昨年新婚旅行を兼ねてわが国を訪問され、国会での演説東北被災地激励などが大きく報道されました。

ブータンが注目されているのは、GDP(国内総生産)に代えてGNH(国民総幸福)を目指すべき指標にしようという前国王の提唱です。それは、見えないものの価値を重要視する提唱ということが出来ます。

経済先進といわれている国も、BRICsといわれている経済発展途上国も、ひたすら経済成長を求め、その結果、グローバルな経済至上主義が限界を露呈しています。わが国でも20年近く続いた高度経済成長期(現在の中国と同程度の年率10%成長)の頃、化学物質の危険を予知した『沈黙の春』(1962)、資源の枯渇を論じた『成長の限界』(1972)が世界で上梓されました。近年ではゴア元米副大統領制作の『不都合な真実』が、人類に対する地球温暖化への警告としてノーベル平和賞を獲得するという現実が目の前に

もカラオケでも人気が続いているそうです。「私のお墓の前で泣かないでください。そこに私はいません。眠ってなにかいけません。千の風に、千の風になって、あの大きな空を吹き渡っています」という歌詞が付けられています。目



「豊かさ」への問いかけ

財団理事 島田 恒

一方、「スピリチュアリティ」という聞き慣れない言葉が静かなブームになっていきます。人間は、体(Body)と心(Mind)と魂(Spirit)で成り立っているという解釈からすれば、スピリチュアリティは、精神、魂、霊性とも訳されるのでしょうか。「千の風になって」は、今に見るものを超えた何かがある、あつて欲しいという願いが込められているのでしょうか。

本来ここは、主に哲学や宗教が担う領域ですが、わが国では戦後、教育でも社会でも軽視され気味であったと思われまます。ひたすら経済成長を目指して一応の成功を取って

きたわが国が、限界を見せつけられ、目指すべき人間モデルや社会モデルへの問い直しが生じているのかもしれない。

科学は、論理・合理・実証を基盤としています。しかし科学だけでは十分ではなく、加えて価値・哲学が必要なのです。もともと学問は、哲学を基盤としていました(今でも、博士学位は Doctor of Philosophy (Ph. D.) と称される通りです。われわれクリスチャンアカ

デミーは、価値の領域を重視し、社会や人間のあり方を「はなしあい」を通じて探り出し、発信していく責任を担っていると思います。まさに、その機会が開け責任が問われているといっても過言ではないと思います。それは、われわれ一人ひとりの問題意識や活動が整っていないれば前進ができません。

共産主義者からクリスチャンに転じた作家椎名麟三は、「死の問題から解放され、人生をいきいきと生きることが人間に与えられた自由なのである」と書いています。経営学者ドラッカーは、自由と機能が社会にも個人にも問われるべきであるといっています。100歳を迎えられた日野原重明先生も、「健やかに生きるためにはミッション(使命)が必要です。どんな現場であっても、人生最後まで現役です」と語られています。素晴らしい年を迎え、大切なことに思いを馳せ行動につなげたいと思います。(京都文教大学人間学部教授)



とそのお弟子さんに代わって、今年は沢井孝曲院の岩堀敬子先生とお弟子さんが新たに担当してくださいました。

アゴラホールでは、横江智恵子さんの絵画展が開催され、絵に描かれた聖書の中の女性像が、観る人に静かな感銘を与えた。

午後から大会議室では、ベルリンガーズ Dreamの皆様によるハンドベルの演奏が披露された。このグループは、大阪女学院PTAのハンドベルクワイアのOGを中心としてり外国でも演奏を行っている。演奏曲目は讃美歌から、童謡、民謡にまで幅広く及び、会場をいっぱい満たした100名以上の聴衆がこれを楽しんだ。

スタッフには、てんでこ舞いで忙しく、疲れの残る1日であったが、おかげで多くの人がゆつくり楽しむことができた1日であった。

プログラム案内

◆関東活動センター

■アカデミー聖書講座
「新しい聖書の学び」(新教出版社)
講師：山口里子さん(日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター)
日時：2011年6月～2012年3月の第1火曜日 全10回(月1回) 18:30～20:00
◎2月7日、◎3月6日
*①～③回目は終了
会場：日本キリスト教会館6階会議室

クリスチャン・アカデミー ホームページ

財団本部
http://www.academy-nippon.com

関東活動センター
http://www.academy-tokyo.com

関西セミナーハウス
http://www.kansai-seminarhouse.com/

関西セミナーハウス活動センター
http://www.academy-kansai.org

財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
理事長 シュベネマン クラウス

本部事務局
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
TEL 075-711-2147
FAX 075-701-5256

関東活動センター
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館1F
TEL 03-3207-6198
FAX 03-3207-2478
E-mail: info@academy-tokyo.com

関西セミナーハウス/
関西セミナーハウス活動センター
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
TEL 075-711-2115
FAX 075-701-5256

関西セミナーハウス
TEL 075-711-2115
E-mail: info@academy-kansai.com

関西セミナーハウス活動センター
TEL 075-711-2117
E-mail: office@academy-kansai.org

参加費：1,200円(賛助会員1,000円/学生500円)
テキスト：山口里子『新しい聖書の学び』(新教出版社)

◆宗教対話プログラム
「アラブの春～その背景のイスラームを探る」
講師：鎌田裕さん(東京大学教授)
日時：2012年2月25日(土) 14:00～17:00
会場：日本キリスト教会館6階
参加費：1,000円(賛助会員900円/学生500円)

◆第3回神学生交流プログラム
講師：加藤常昭さん(日本基督教団引退教師・「説教塾」主宰)
校長：岡田寛雄さん(日本基督教団神奈川教区巡回牧師・青山学院大学名誉教授)
青山学院大学名誉教授
日時：2012年3月27日(火)～29日(木)
会場：鎌倉黙想の家
参加対象者：神学校から推薦を受けた神学生

講師：中島 健二さん(京都府立医科大学名誉教授)
日時：2012年1月28日(土) 13:30～17:30
場所：日本基督教団世光教会
参加費：500円

◆お茶のこころと宗教のこころ
第3回「大友宗麟の生涯と大徳寺瑞峯院」
講師：前田昌道さん(臨済宗大徳寺瑞峯院住職)
日時：2012年2月13日(月) 14:00～16:00
集合：13:30大徳寺瑞峯院門前
参加費：2,000円(拝観料、抹茶含む)
◆修学院フォーラム「福祉とこころ」
第2回「聖書に尋ねる福祉の思想」
講師：岡山孝太郎さん(日本キリスト教社会福祉学会前副会長)
日時：2012年2月18日(土) 13:30～17:00
参加費：2,000円、学生500円

東西南北

鴨井 純子さん
関西セミナーハウス嘱託(会計)
12月1日付で着任しました。
堀部 亮一さん
関西セミナーハウス嘱託(会計)
12月末日付で退職されました。

賛助会費・寄付金報告

2011年11月1日～30日(順不同・敬称略)

◆関東活動センター

第3回神学生交流プログラム

木岡 毅	5,000
戒能 信生	20,000
中井 博雅	10,000
藤野 冷子	10,000
吉見 崇一	2,000
塩川 友子	10,000
小久保 正	10,000
小崎 真	5,000
江見 淑子	2,000
真鍋 裕子	5,000
斎藤 洋子	5,000
横野 朝彦	5,000
竹中 百合子	5,000
網島 都子	1,000
久世 礼子	5,000

島田 恒	20,000
岡部 元英	5,000
平野 正	5,000

◆関西セミナーハウス活動センター

賛助会費

柳原 清美	5,000
柳井 繁彌	5,000
角 多平	5,000
井上 勇一	5,000
糸原 良禎	5,000
糸原 由美子	5,000
大久保 由美子	3,000
岩崎 裕保	10,000

寄付金

柳田 道子	3,000
中村 誓子	10,000

関西セミナーハウス改修募金は別途ご報告いたします。
以上、感謝をもってご報告申し上げます。

